別紙

【個人賞】

○ 京都市長賞

共存共栄（きょうぞんきょうえい）　小川（おがわ）　大喜（だいき）　さん
（京都府京都市）（中学校１年生）

（応募者コメント）
違う種類の木が助け合って生きている様子を社会と絡め，共に助け合って生きていくというメッセージをこめて描きました。

○ レインボー賞

千差万別（せんさばんべつ）　佐藤（さとう）　沙織（さおり）　さん（福島県福島市）

（応募者コメント）
性別は「男」「女」だけでなく，「性自認」「性的指向」「身体的性」「性表現」の構成要素でなり，個人の性は千差万別，いろいろな違いがあって一律ではありません。自分を性的少数者だと思っている人も，「男（または女）」だと思っている人も変わりなく「自分自身の性」をありのまま受容し，また周囲にも認めてもらえたらもっと生きやすくなると思いました。

○ 優秀賞

共生社会（きょうせいしゃかい）　上野（うえの）　夏奈（かな）　さん

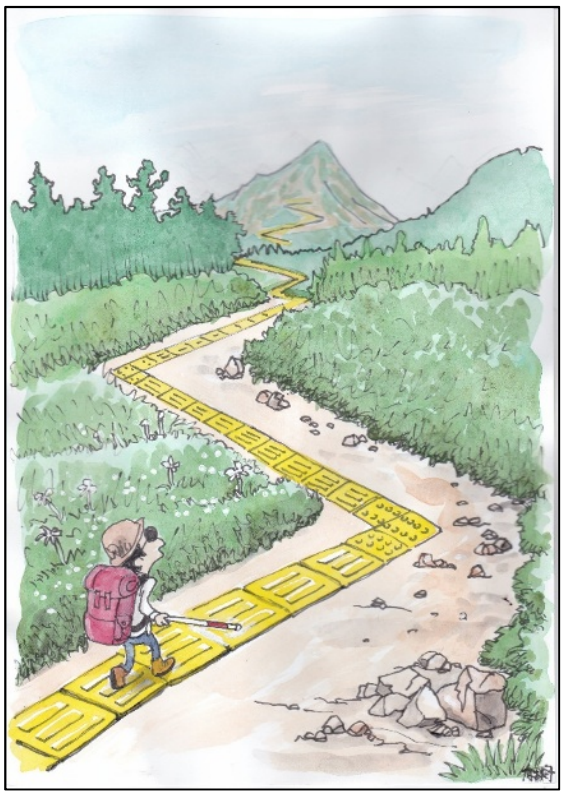
（京都府京都市）（中学校１年生）

（応募者コメント）

通学でバスに乗っている時，困っている方がいて，この作品を見てゆずりあってくれる人が増えれば良いと思った。

○ 優秀賞

点字登山（てんじとざん）　小林（こばやし）　尚武（なおたけ）　さん（茨城県つくば市）



（応募者コメント）

視覚に障害のある人だって登山はしてみたいのです。こんな登山道があればいいのに。

○ 優秀賞

声援開花（せいえんかいか）　吉田（よしだ）　優（ゆう）　さん

（京都府京都市）（中学校１年生）

（応募者コメント）

誰かを責めるのではなく，励まし合い，人を思いやる心が大事だと思います。

○ 佳作

共生社会（きょうせいしゃかい）　荒井（あらい）　美璃（みり）　さん（東京都杉並区）

（応募者コメント）

日本の代表都市のひとつである京都市が性的少数者のカップルを公的に認証する「パートナーシップ宣誓制度」を施行させたことにより，この動きがさらに多くの地域に広まり，誰もが生きやすい「共生社会」が実現していくことを祈って描きました。

○ 佳作

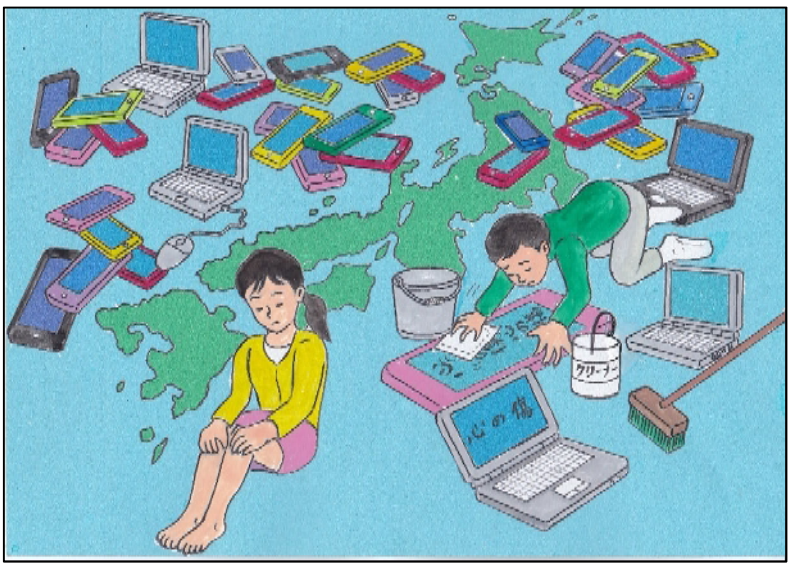
十人十色（じゅうにんといろ）　大蔵（おおくら）　千歳（ちとせ）　さん（京都府京都市）

（応募者コメント）

年齢や性別に関係なく，自分の着たい服を着たいように着よう！というメッセージを込めました。自分の個性やアイデンティティに悩む中高生に向けた作品です。

○ 佳作

難消心傷（なんしょうしんしょう）　木野田（きのだ）　博彦（ひろひこ）　さん（埼玉県さいたま市）

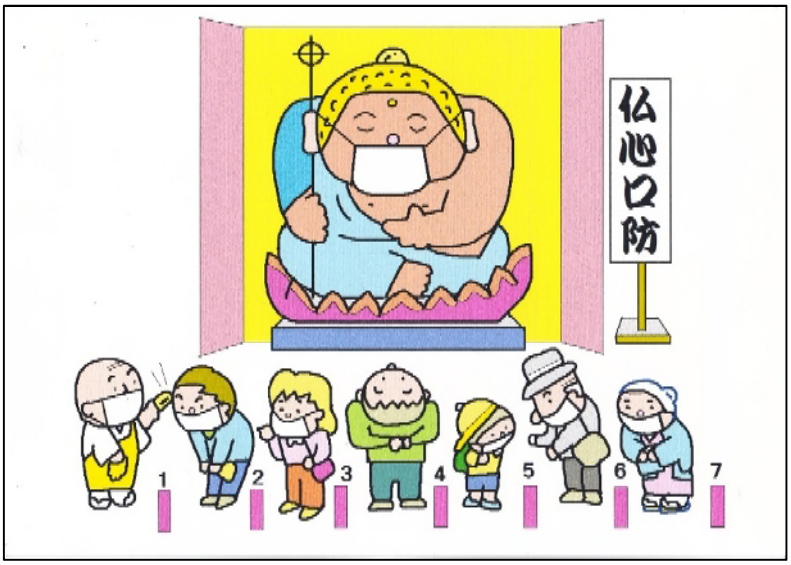


（応募者コメント）

SNS 等による誹謗中傷で相手に与えた心の傷は簡単に消し去ることなどできない。

○ 佳作

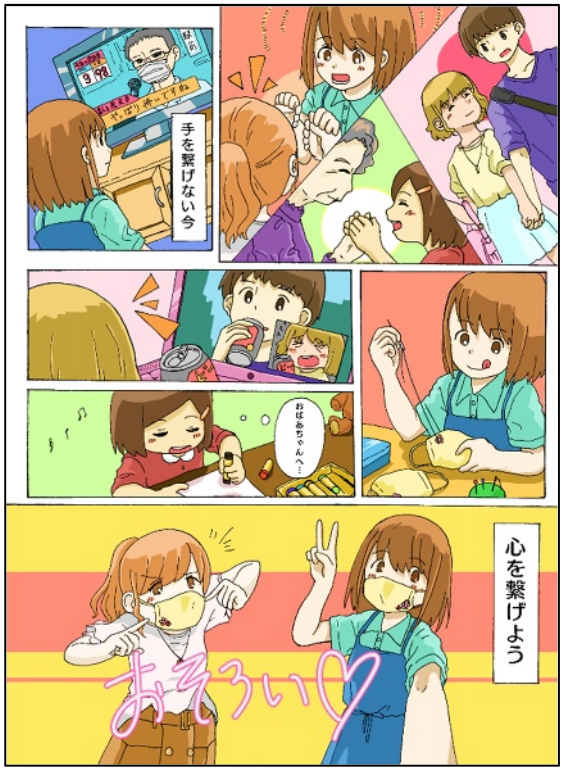
仏心口防（ぶっしんこうぼう）　濱田（はまだ）　賢治（けんじ）　さん（大阪府豊中市）



（応募者コメント）
京都といえば，寺社巡りです。コロナで拝観もままなりませんが，仏様の心を持って，三密を避けマスクをつけて助け合いましょう。南無阿弥陀仏

○ 佳作

以心伝心（いしんでんしん）　横井（よこい）　綾乃（あやの）　さん（兵庫県神戸市）



（応募者コメント）
みんなの距離が離れている今こそ心をつなげるべきだと思い，この作品を描きました。